





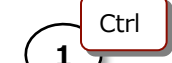
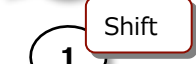

# ～空調衛生プリセット編～

# 目次

プリセットを設定してみましょう

1. プリセットを作成してみましょう
  - プリセットとは
  - 図面を開く
  - プリセットのコピーと保存
2. 用途のプリセットを設定してみましょう
  - 用途毎のプリセット設定
  - 用途プリセットのスタイル設定
  - 用途プリセットの継手設定
  - プリセットを利用した作画
3. プリセットを図面に保存しましょう
  - 設定したプリセットのエクスポート
  - プリセット設定の切替

## マウスの使い方

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
|                | …指示位置をクリック (左クリック) します。             |
|                | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。              |
|                | …指示位置をダブルクリック (左2回クリック) します。        |
|                | …マウスを表示位置に近づけます。                    |
|                | …[ Ctrl ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。  |
|                | …[ Shift ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。 |
| <br>右ドラッグマウス移動 | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。             |

# 1. プリセットを作成してみましょう

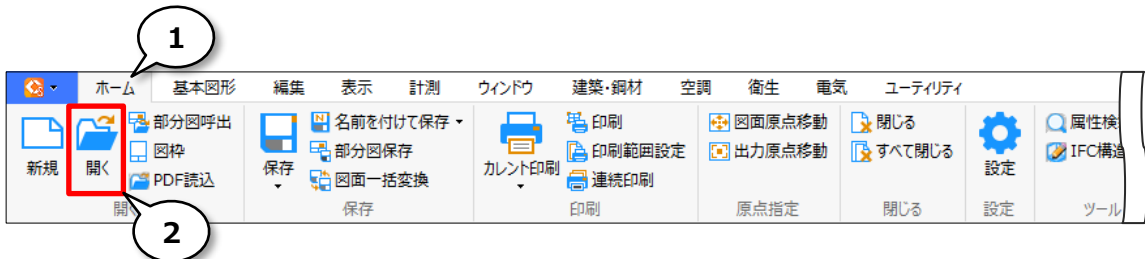
## ➤ プリセットとは

プロパティの値のセットをあらかじめ設定しておき、そのセットに名前を付けて保存したものを「プリセット」と呼びます。部材（器具や配管、ダクトなど）のレイヤー、作画スタイル、材質、保温材、付加記号、ルート記号、継手、施工場所などの初期値を登録します。

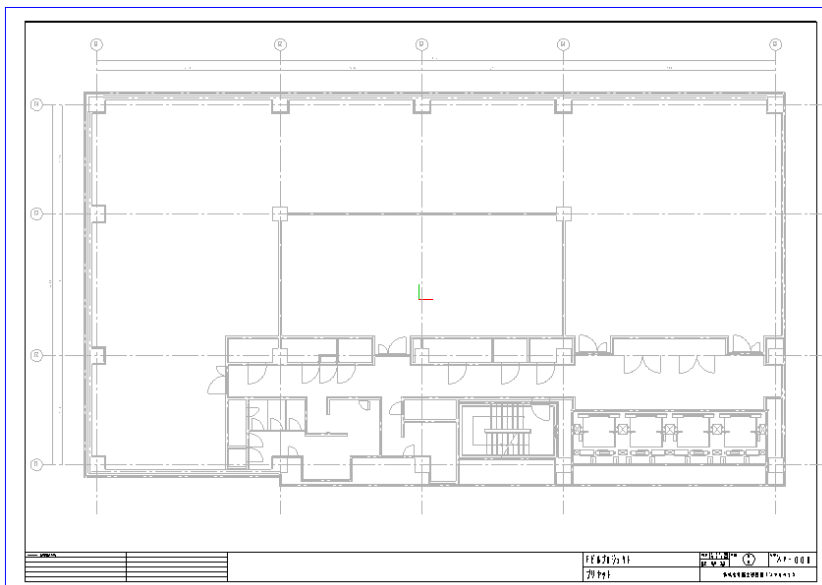
物件毎、発注毎に作成できるので、切り替えて使用します。作成した設定を図面に保存し、また図面から呼び出すことができます。

## ➤ 図面を開く 使用する図面は [ Smart\_70\_M00\_空調衛生プリセット開始.ZDW ]

リボンの「ホーム」から「開く」をクリックします。

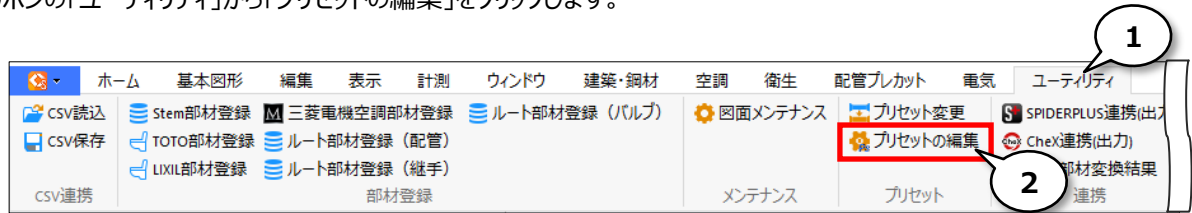


ファイルを選択し、「開く」をクリックします。

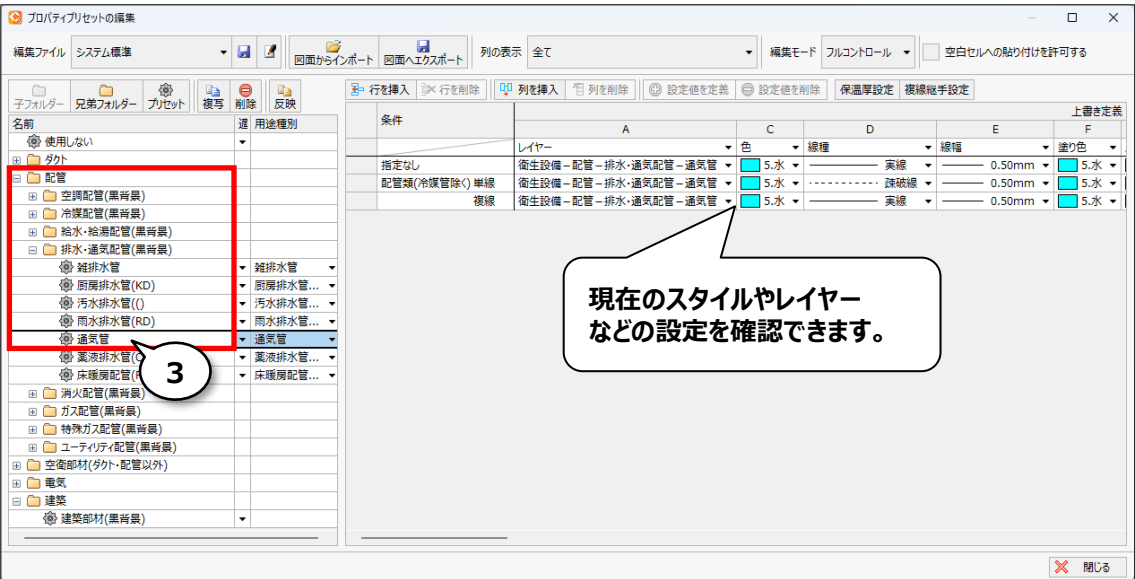


➤ プリセットのコピーと保存

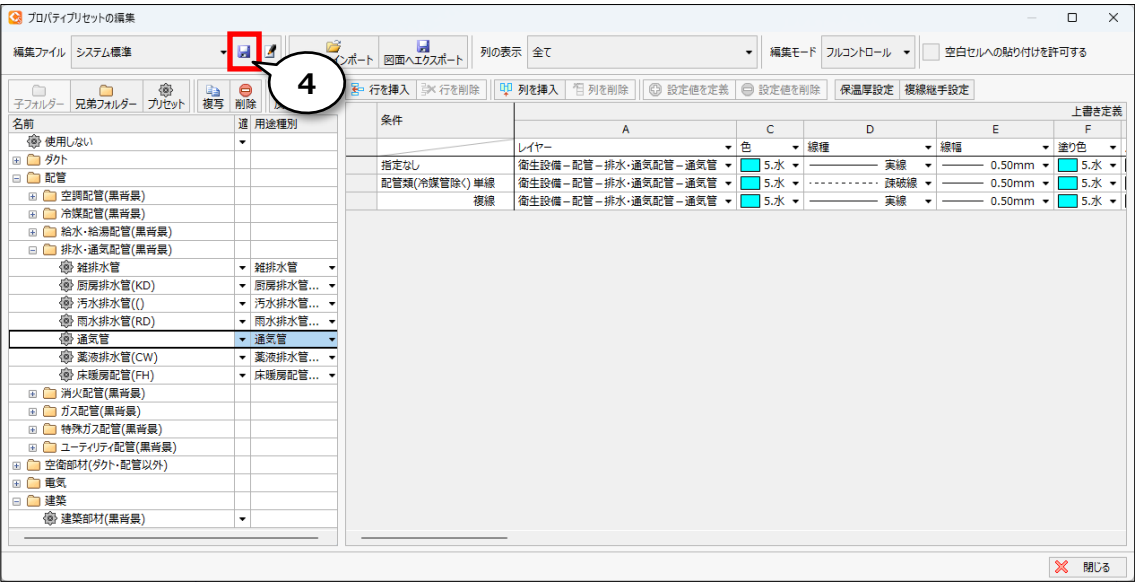
現在のプリセットをコピーして、新しいプリセット設定を追加します。  
リボンの「ユーティリティ」から「プリセットの編集」をクリックします。



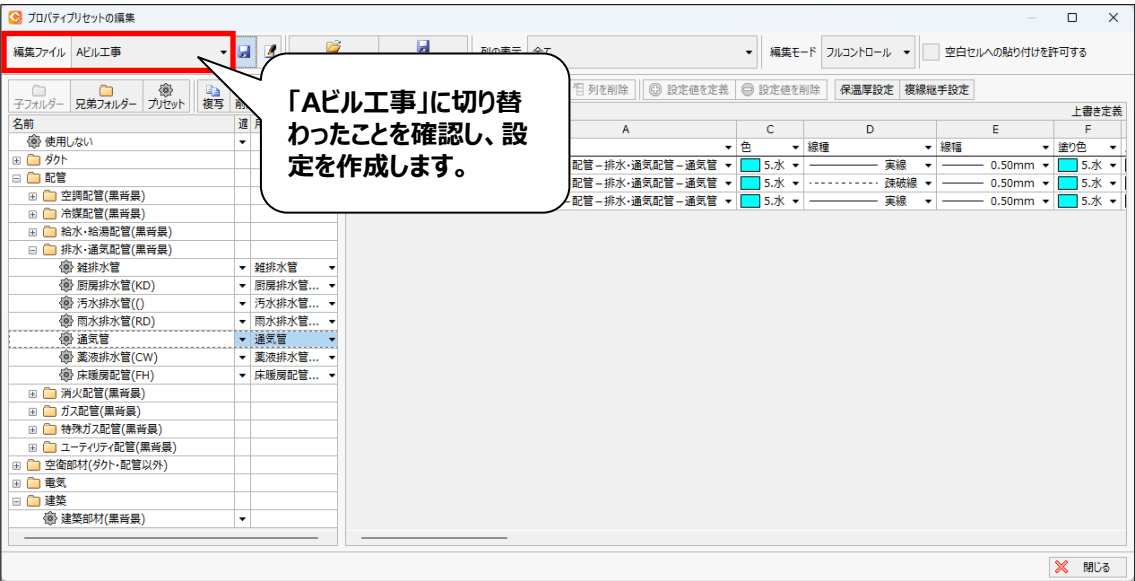
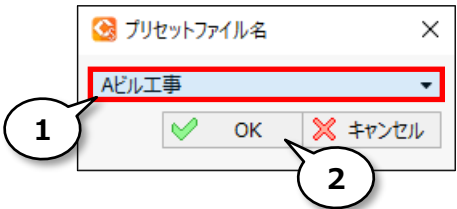
「配管」-「排水・通気配管（黒背景）」-「通気管」をクリックし、現在のプリセット内容を確認します。



編集ファイル「保存」をクリックします。



プリセットファイル名「Aビル工事」を入力し、「OK」をクリックします。



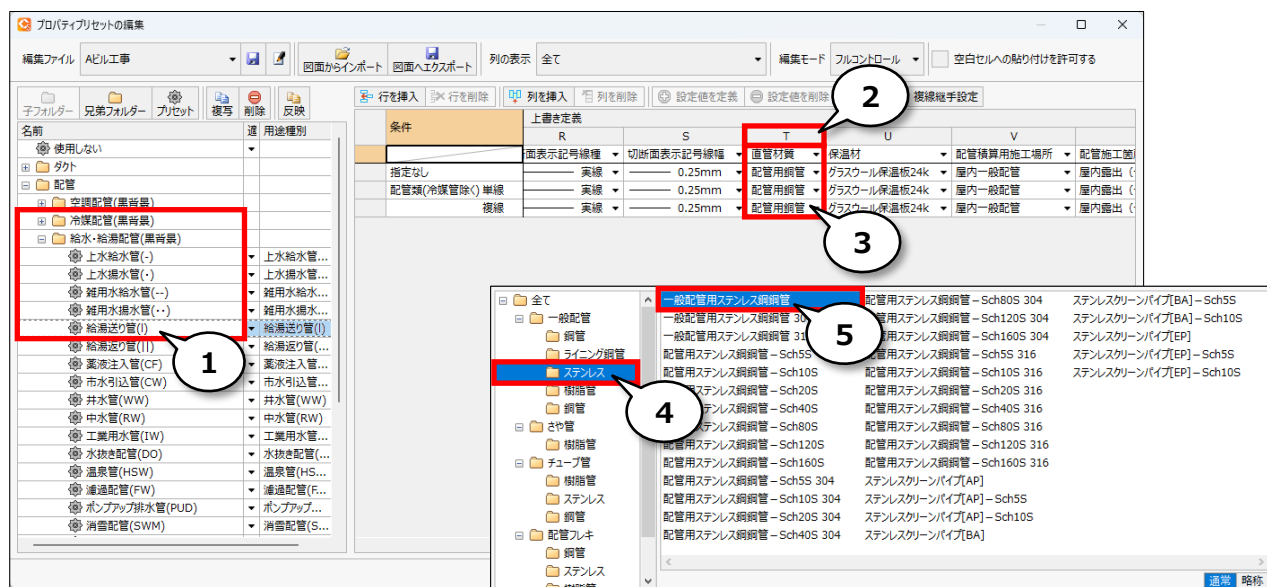
# 2. 用途のプリセットを設定してみましょう

## ➤ 用途毎のプリセット設定

用途毎に色、材質、継手などを登録できます。  
作画する時に、プリセットを切り替えると、設定されている色や材質がセットされます。

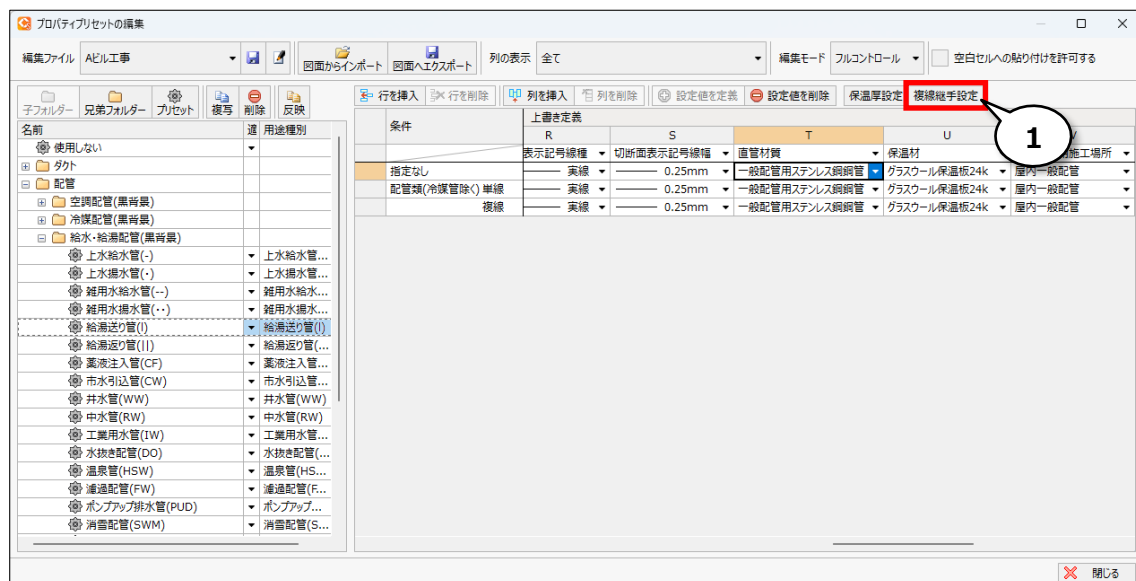
## ➤ 用途プリセットの材質設定

給湯送り管の材質を「一般配管用ステンレス鋼鋼管」へ変更します。  
「配管」-「給水・給湯配管（黒背景）」-「給湯送り管(I)」を選択します。定義「T」をクリックして管材が全て選択されたら「一般配管用ステンレス鋼鋼管」に変更します。

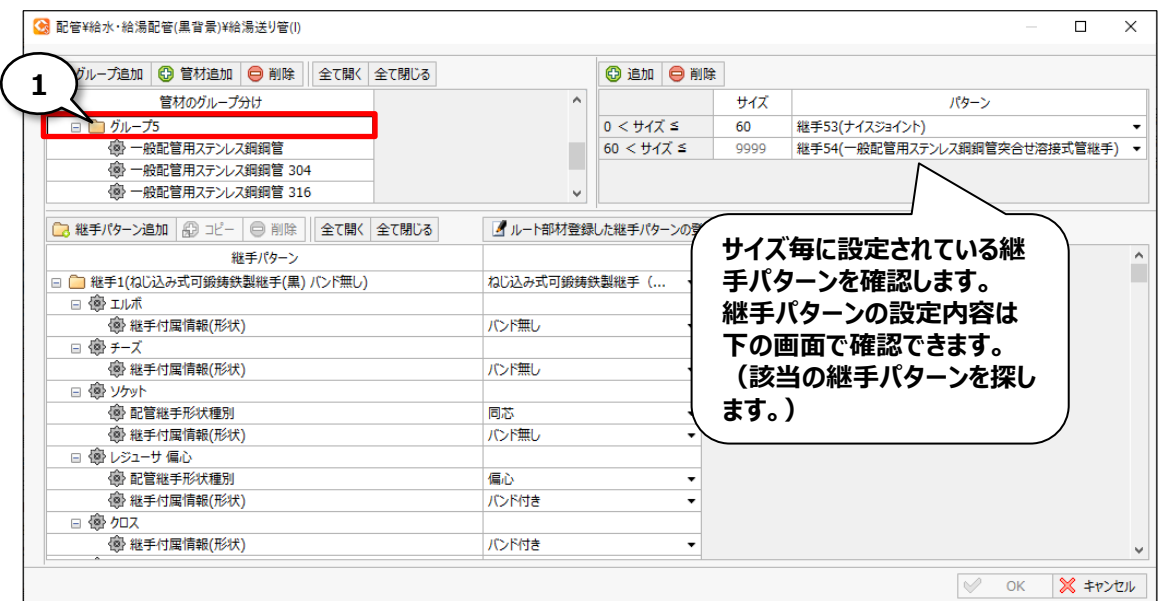


## ➤ 用途プリセットの継手設定

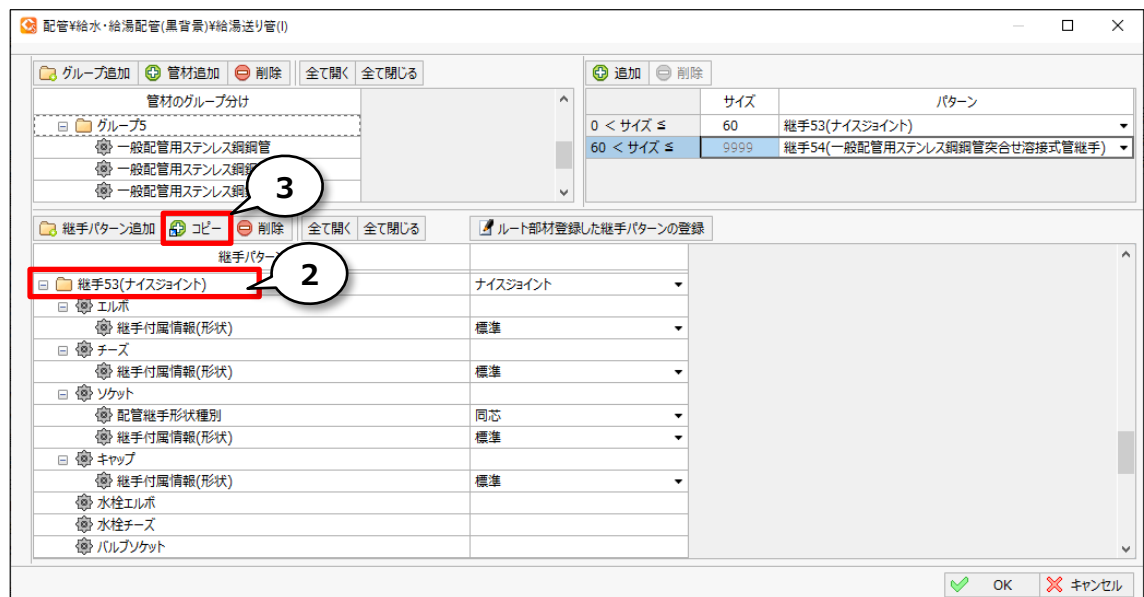
「給湯送り管(I)」で一般配管用ステンレス鋼鋼管を使用して作画する際の継手を設定します。  
「複線継手設定」をクリックします。



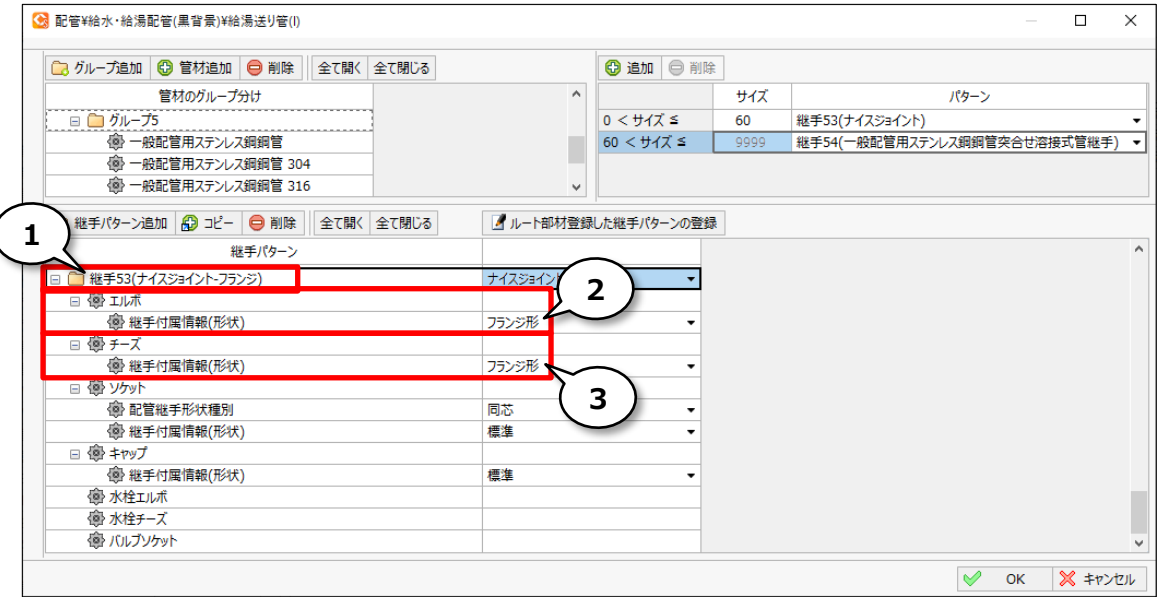
管材のグループ分けから「グループ5」をクリックし、使用している継手パターンを確認します。



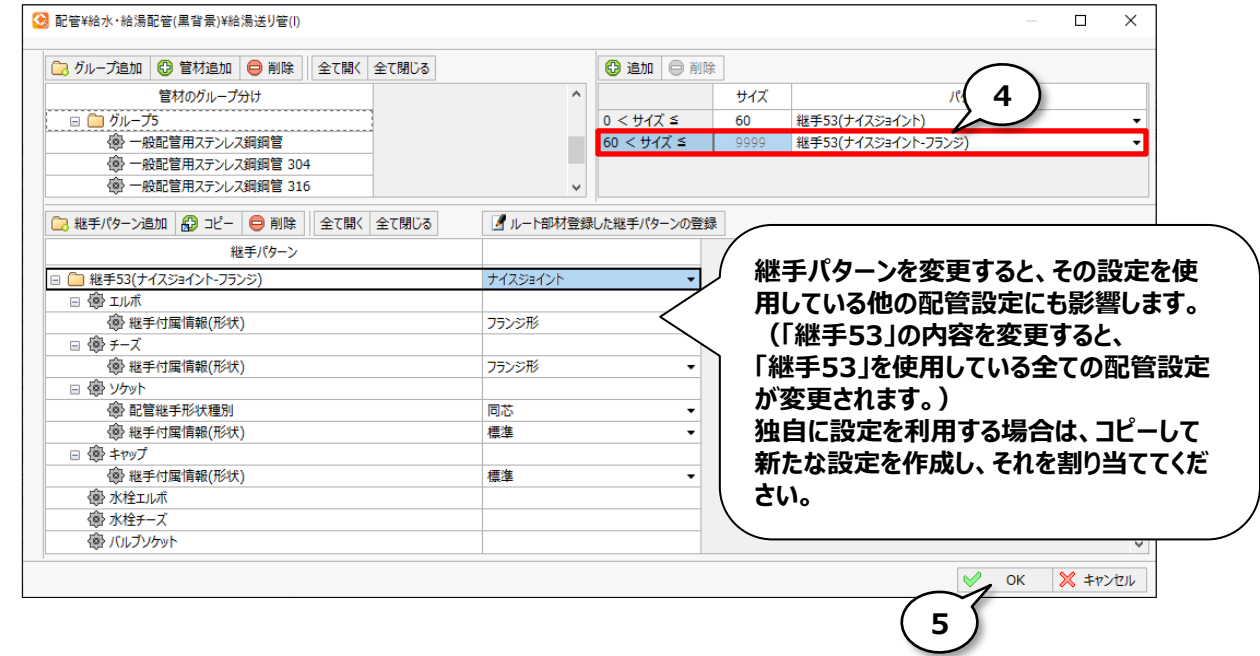
サイズ「60」より大きい場合に設定されている継手パターンを変更します。  
サイズ「60」より小さい場合に設定されている継手パターン「継手53( ナイスジョイント) 」を元に配管継手形状種別を変更したパターンを作成します。  
継手パターン「継手53( ナイスジョイント) 」を選択し、「コピー」をクリックします。



継手パターン名称を「継手53(ナイスジョイント-フランジ)」に変更し、エルボとチーズの継手付属情報(形状)を「フランジ形」に設定します。

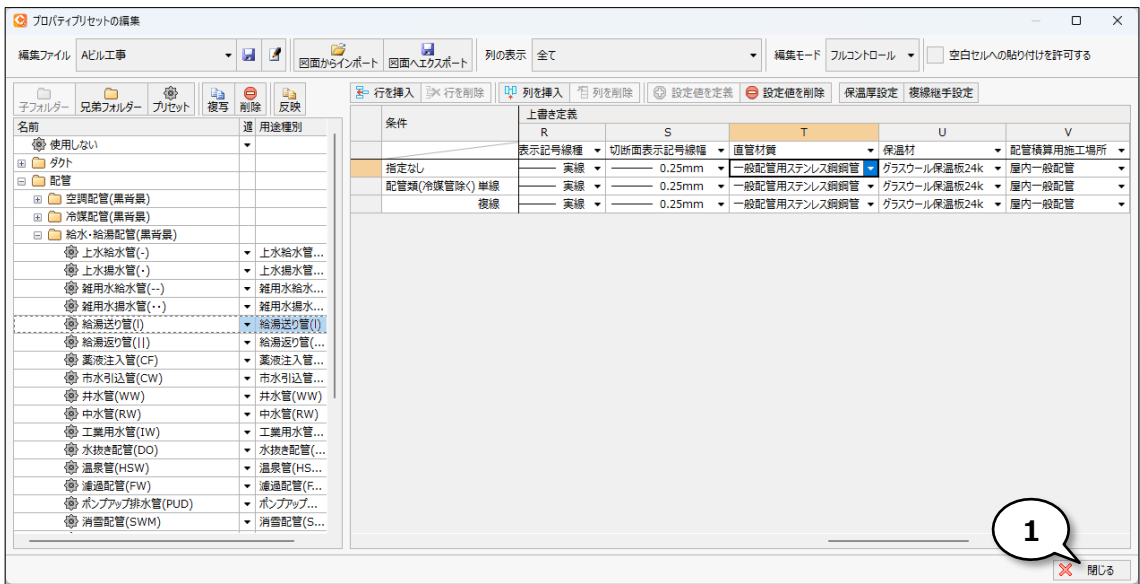


使用する継手パターンを先ほど作成した継手パターンに変更します。  
「継手53(ナイスジョイント-フランジ)」を選択し、「OK」をクリックします。

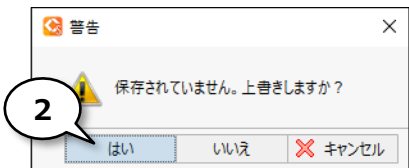




プロパティプリセットの編集を閉じます。  
「閉じる」をクリックします。

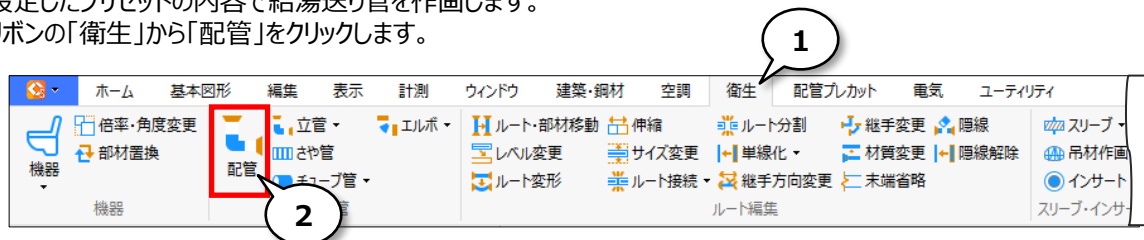


変更したプリセット設定を保存します。  
「はい」をクリックします。

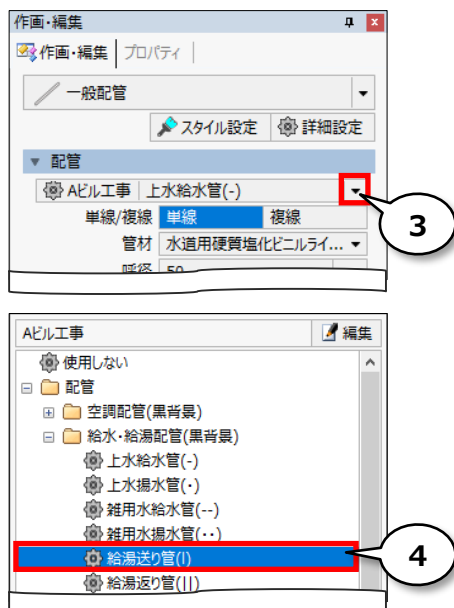


## ➤ プリセットを利用した作画

設定したプリセットの内容で給湯送り管を作画します。  
リボンの「衛生」から「配管」をクリックします。



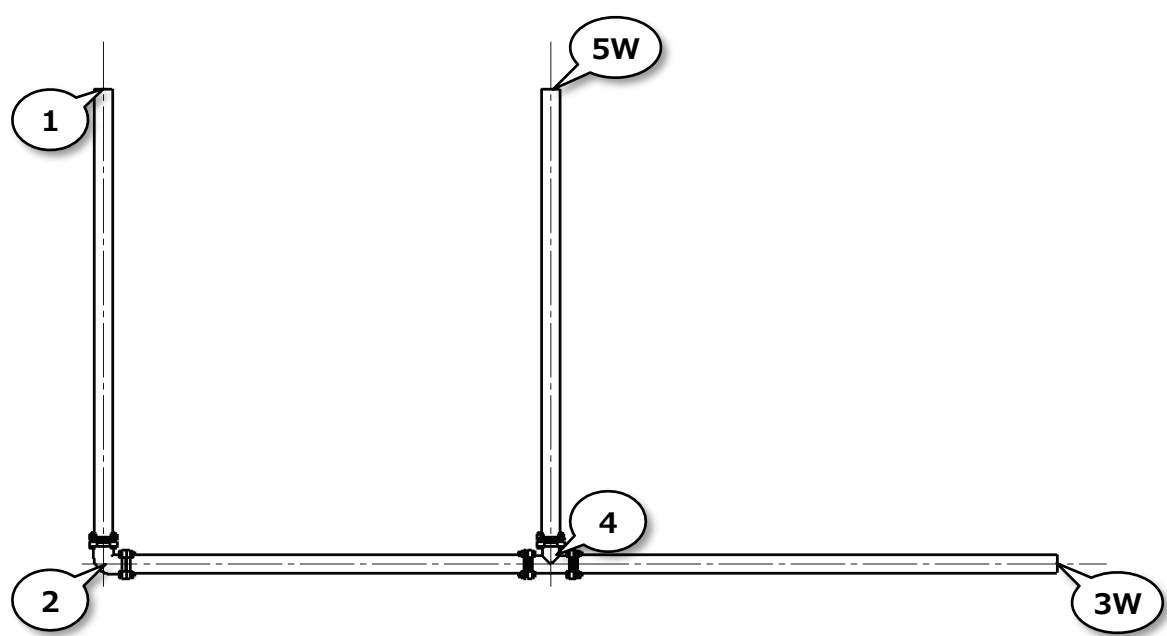
プリセット「給湯送り管」をクリックして、設定をセットします。



「単線/複線：複線」「呼径：75」を選択し、「プリセットの設定を採用する」をONにします。



作画開始点、通過点、終了点を指示します。

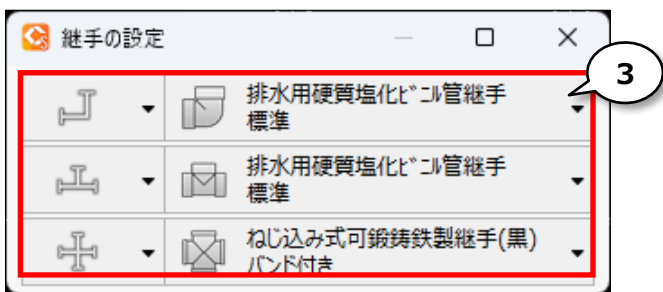
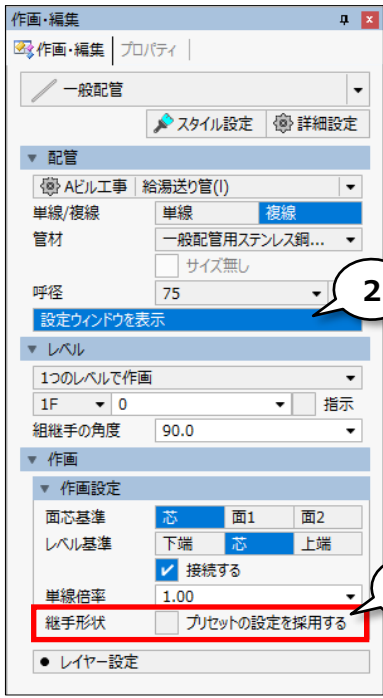


補足  
説明

「プリセットの設定を採用する」のON/OFFについて

「プリセットの設定を採用する」ONにすると、プリセット「複線継手設定」で設定されている継手で作画されます。プリセットで設定した継手で作画したい場合はONにしてください。

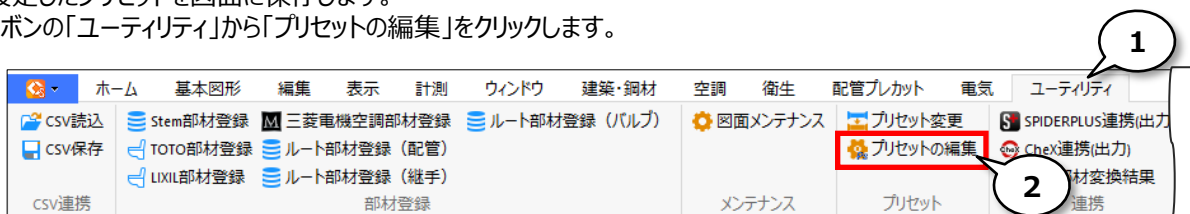
「プリセットの設定を採用する」OFFにすると、継手の設定パネルで選択している継手で作画されます。作画の都度、継手を選択する必要があります。一時的にプリセット設定と異なる継手を使用したい場合などにOFFにご利用ください。



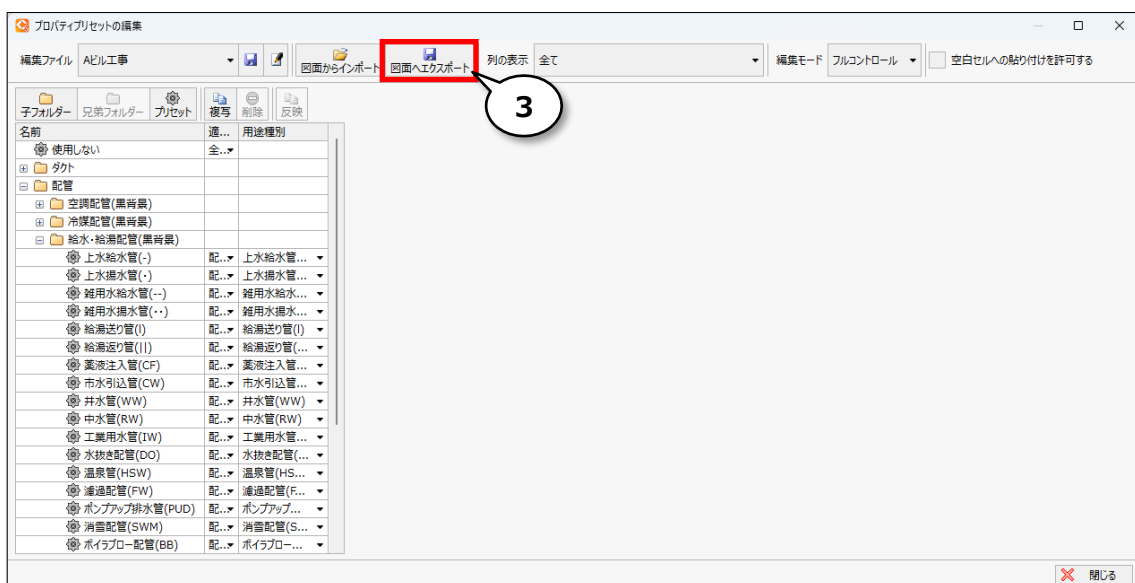
# 3. プリセット設定を図面に保存しましょう

## ➤ 設定したプリセットのエクスポート

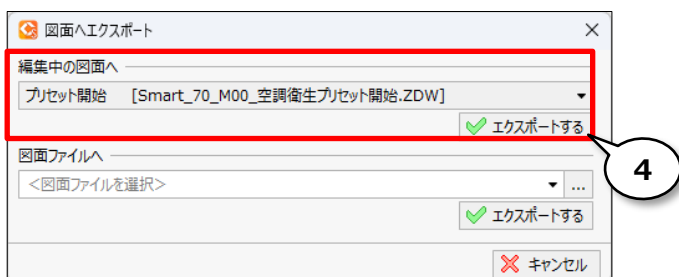
設定したプリセットを図面に保存します。  
リボンの「ユーティリティ」から「プリセットの編集」をクリックします。



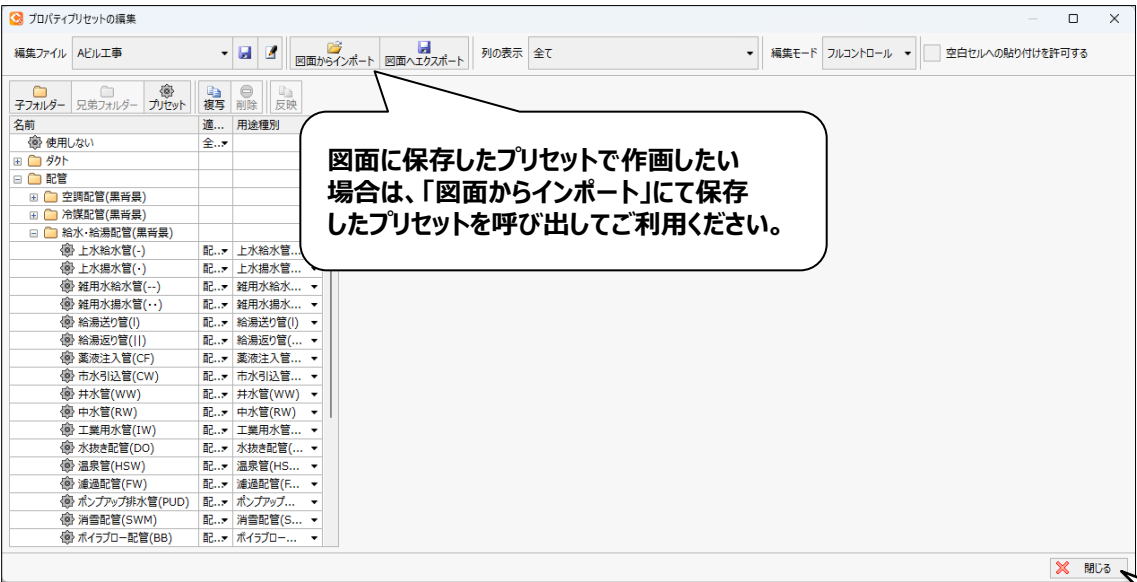
「図面へエクスポート」をクリックします。



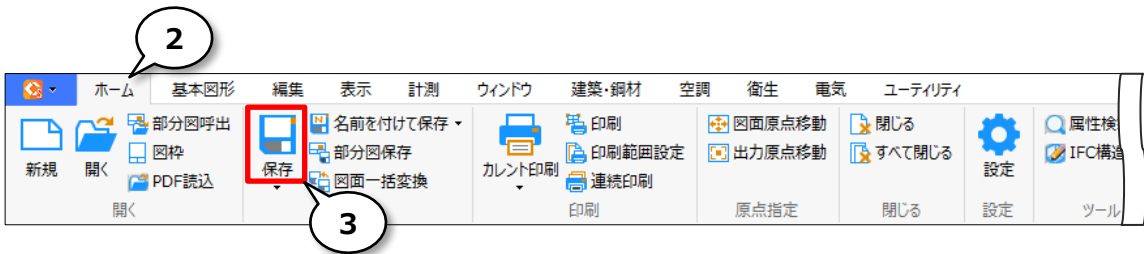
保存する図面を選択します。  
「編集中の図面へ：プリセット開始 [ Smart\_70\_M00\_空調衛生プリセット開始.ZDW ]」、「エクスポートする」をクリックします。



「閉じる」をクリックします。

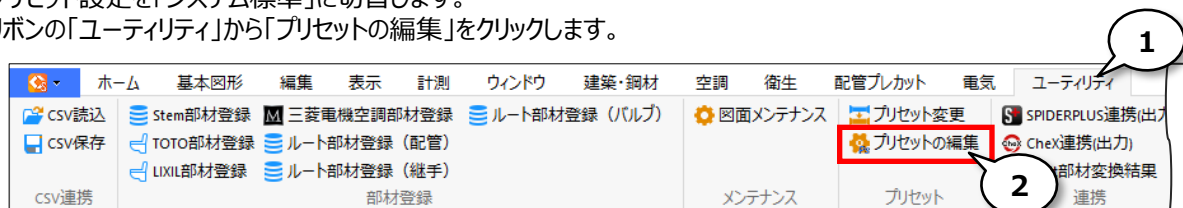


図面を上書き保存します。  
リボンの「ホーム」から「保存」をクリックします。

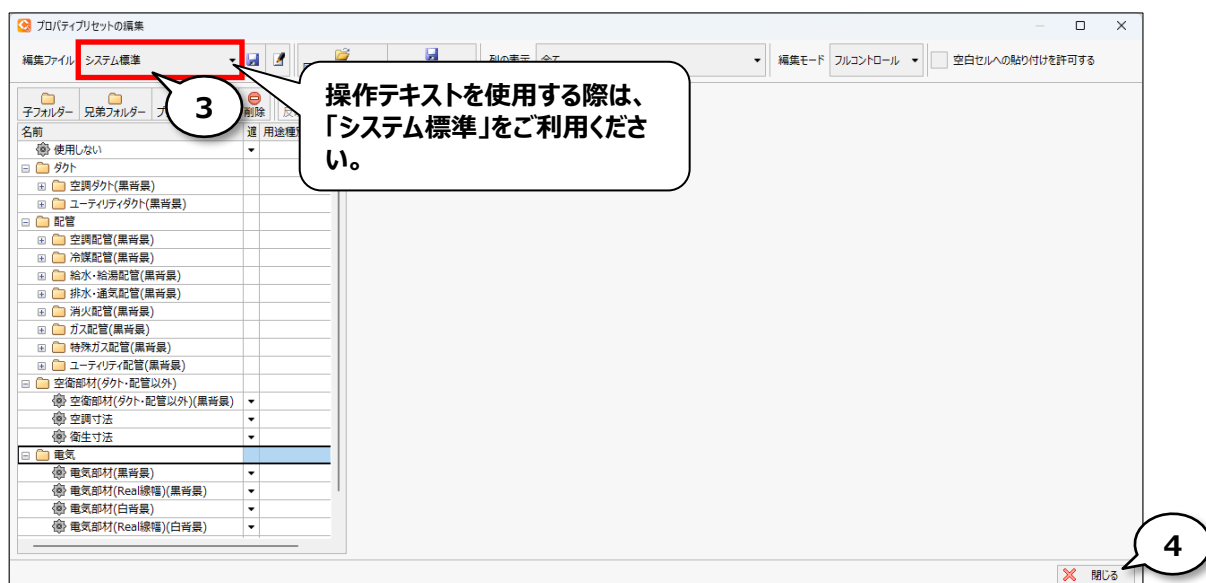


## ➤ プリセット設定の切替

プリセット設定を「システム標準」に切替します。  
リボンの「ユーティリティ」から「プリセットの編集」をクリックします。

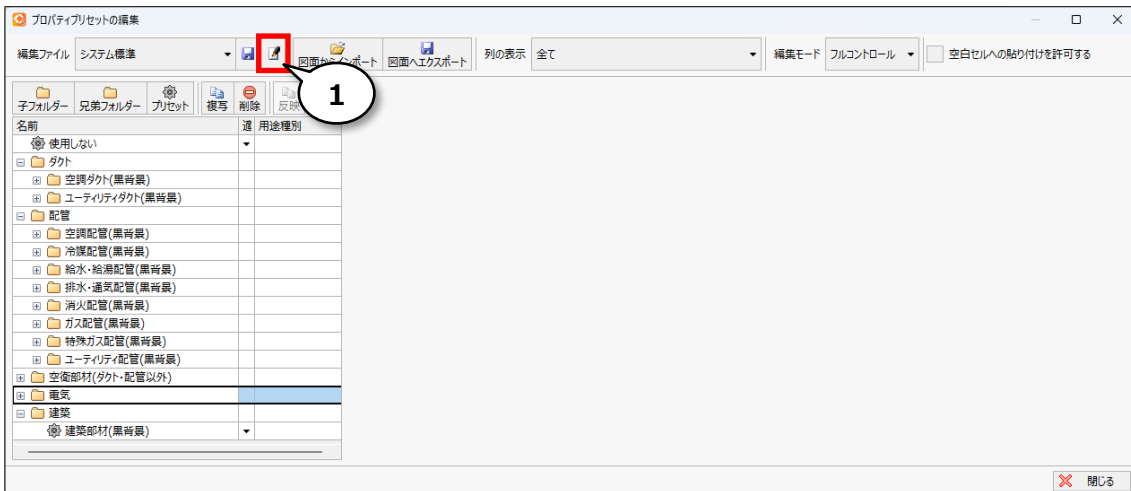


編集ファイルから「システム標準」を選択し、「閉じる」をクリックします。



## 作成したプリセット設定の編集について

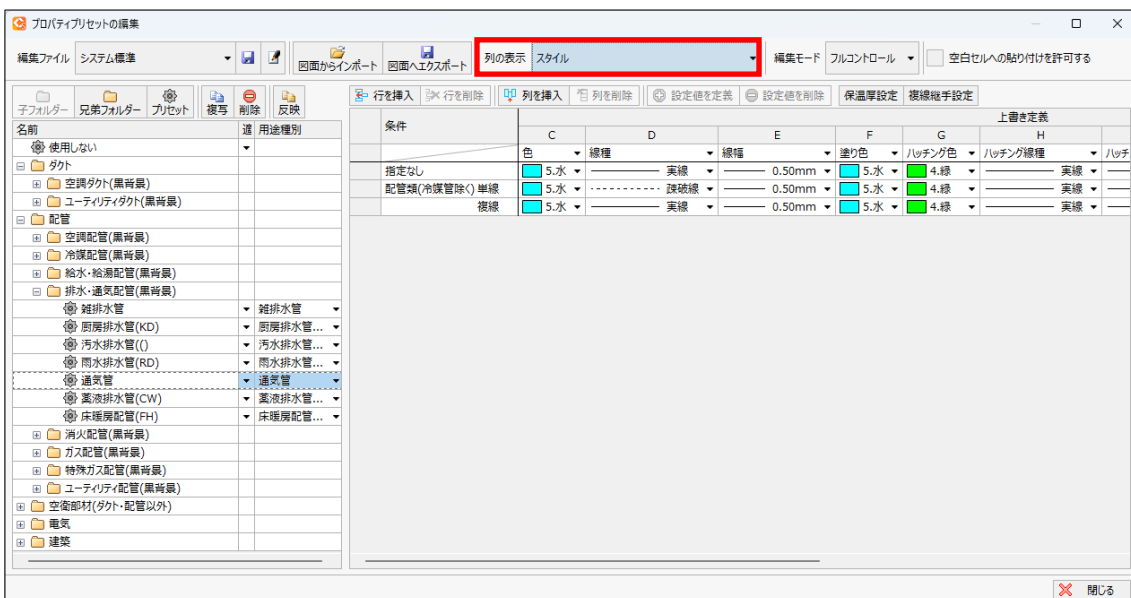
作成したプリセット設定の名称変更や削除は、「編集」ボタンをクリックして表示される画面で行えます。



追加したプリセットの一覧が確認できます。  
名称の変更や削除のほか、セルのドラッグ&ドロップで並び替えができます。

## 「列の表示」について

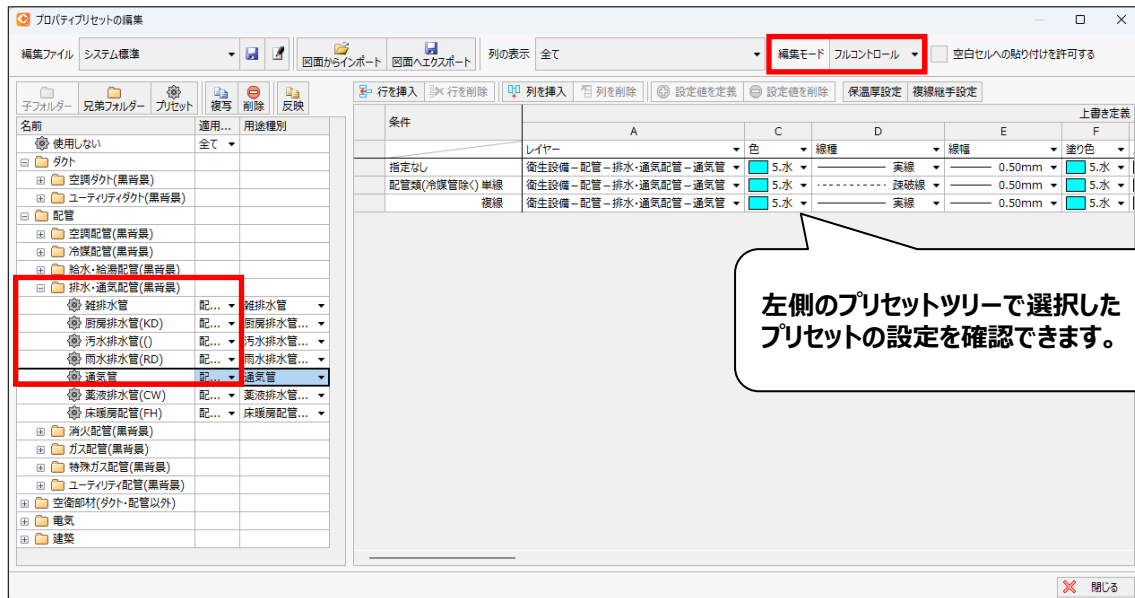
「列の表示」では、パネル右側のプリセット編集グリッド画面に表示する設定項目を絞り込むことができます。



## 編集モード「フルコントロール」と「一覧で値を編集」について

パネル右側のプリセット編集グリッド画面は、「フルコントロール」と「一覧で値を編集」の編集モードに切り替えることができます。

「フルコントロール」モードでは、選択したプリセットの設定情報だけを画面に表示し、編集することができます。また、プリセットの追加やコピー、削除、項目の追加等を行うことができます。



「一覧で値を編集」モードでは、選択したプリセットグループの設定情報をまとめて画面に表示し、編集することができます。

プリセットの追加やコピー、削除、項目の追加等は「一覧で値を編集」モードでは行うことができません。

プリセットの追加やコピー、削除、項目の追加等を行う場合は「フルコントロール」モードで行ってください。

